

■ 中間検査申請書（第三面）の記載事例 ■

（第三面）

申請する工事の概要

【1. 建築場所、設置場所又は築造場所】

【イ. 地名地番】 神奈川県〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇〇-〇

【ロ. 住居表示】 （住居表示は確認申請書三面に記載ある場合のみご記入下さい）

コメント 1: これは中間検査用様式の三面です。完了検査用は様式が異なりますので作成時にご注意下さい。

コメント 2: 確認済証の地名地番をよく確認してご記入下さい。

【2. 工事種別】

【イ. 建築基準法施行令第10条各号に掲げる建築物の区分】 第 〇 号

【ロ. 工事種別】  新築  増築  改築  移転

大規模の修繕  大規模の模様替  建築設備の設置

【ハ. 建築基準法第68条の20第2項の検査の特例に係る認証番号】

コメント 3: ■型式は1号  
■22条地域の一戸建て住宅は3号  
■上記以外の四号建築物は4号  
（\*特例無い建築物は記入不要です。）

コメント 4: 確認申請書三面【8】に記載された工事区分をご記入下さい。

コメント 5: 型式/製造者認証番号

コメント 6: 中間検査直前の確認番号  
（計画変更確認を受けた場合はその番号）

【3. 確認済証番号】 第H24SBC確—〇〇〇〇H（Y）号

【4. 確認済証交付年月日】 平成24年 △月 △△日

【5. 確認済証交付者】 株式会社湘南建築センター 代表取締役 加藤武政

【6. 工事着手年月日】 平成 24 年 〇 月 〇〇 日

【7. 工事完了予定年月日】 平成 24 年 □ 月 □□ 日

コメント 7: 確認交付日以降で実際の着手日をご記入下さい。フラット検査ある場合は整合にご注意下さい。

コメント 8: 中間時は完了“予定”年月日の記載で構いません。

【8. 特定工程】

【イ. 特定工程】 基礎配筋完了時

【ロ. 特定工程工事終了年月日】 平成24年 ■ 月 ■■ 日

【ハ. 検査対象床面積】 60.00 m<sup>2</sup>

コメント 9: 確認済証・三面【17】に記載された工程名称を転記して下さい。

コメント 10: 検査日または検査日を含め4日以内の日付けでご記入下さい。

【9. 今回申請以前の中間検査】 (第 〇 回) (第 〇 回)

【イ. 特定工程】 ( ) ( )

【ロ. 中間検査合格証交付者】 ( ) ( )

【ハ. 中間検査合格証番号】 ( ) ( )

【ニ. 交付年月日】 (平成 年 月 日) (平成 年 月 日)

コメント 11: 対象面積は基礎配筋の場合は原則1階床面積、建て方は基礎検査ある場合に1階を除く床面積でご記入下さい。また地下車庫有無、工区分け等の場合は弊社にご確認願います。

【10. 今回申請以降の中間検査】 (第 2 回) (第 〇 回)

【イ. 特定工程】 (屋根の小屋組工事及び構造耐力上主要な軸組の工事) ( )

【ロ. 特定工程工事終了予定年月日】 (平成24年● 月●● 日) (平成 年 月 日)

コメント 12: 2回目検査の申請時には1回目の合格についてご記入下さい。  
（\*初回の場合は記入不要です。）

【11. 確認以降の軽微な変更の概要】

【イ. 変更された設計図書の種類】

【ロ. 変更の概要】

コメント 13: 特定工程が複数回ある場合、または工区分けの場合に次回中間検査の予定をご記入下さい。

コメント 14: 確認済証・三面【17】に記載された工程名称を転記して下さい。

【12. 備考】

コメント 15: 確認後に生じた軽微変更内容をご記入下さい。また別途「軽微な変更説明書」を検査申請までにご提出下さい。

コメント 16: 平面図など変更事項の記載された図書をご記入下さい。

コメント 17: 変更内容が建築基準法施行規則第3条の2（第1～15号）に合致するかご確認下さい。  
（例）内装材変更：不燃石膏ボードから不燃ケイカル板に変更（第11号に該当）  
\*軽微変更該当しない変更は「計画変更確認申請」が必要になりますのでご注意下さい。